

博物館ニュース

NO. 64 2012. 1 山形大学附属博物館

新春展示のご案内

納豆鉢



こちらが「納豆鉢」。大正時代頃のもので、横に並んでいる展示解説はA3版。大きなお皿であることがわかります。



皆様あけましておめでとうございます！
二〇一二年が始まりましたね。お正月はいかがお過ごしでしたでしょうか。
さて新春の展示替えとしてインフォメーションセンターの出張展示スペースに「納豆鉢」を、常設展示に真下慶治の油彩画を展示しています。
この機会にぜひどうぞご覧ください。

《雪の最上川》



こちらは本学教員でもあった画家、真下慶治（一九一四—一九九三）の作品です。真下はその画家生活の約六〇年もの間、ひたすら最上川を眺め、描き続けました。
本作は昨年夏に学生センターより移管され、現在附属博物館の収蔵品となっています。幾重にも重ねられた筆跡が織りなす、冬の最上川の風景。ぜひ本物の作品をご覧ください。

附属博物館は小白川図書館三階です。どなたでも自由に、無料で見学できます。HPもぜひご覧ください。http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/